

商店街オープン ワークショップが始まりました

「商店街オープン」という名古屋市の事業があります。今年は2年め。今年からワークショップのお手伝いをさせていただいております。

☆商店街オープンとは

衰退しつつある名古屋市内の商店街。空き店舗が駐車場や住宅になってきて、商店がずらっと並ぶ商店街のイメージから遠くなってきている所も散見されます。

その商店街の中の一軒がきっかけになって次々に新しい店舗が開店していく…という話も聞きます。核となる新しい店舗を市として後押ししてオープンさせよう！〇〇オープンといわれるように、みんなの知恵を入れていこう！という考えのもとで始まりました。

1年めは、市役所とコンサルさんがタイトなスケジュールの中（秋から始まり3月には店舗も改装するというスケジュール）、3か所も掛け持ちしてオープンさせました。2年めの今年は、アドバイザーもファシリテーターも入れて（少しゆっくりスケジュールで）進めています。

<https://www.facebook.com/pg/shotengaiopen/posts/>
<https://www.spacia.co.jp/nagoya/shotengaiopen2019/>

☆今年は2件

今年の対象の一つは、瑞穂区にある堀田本町商店街。元テラーを営んでいた店舗です。古い商店の特徴もしっかりと残っていて、木造で懐かしい感じです。

もう一つは南区にある柴田商店街。商店街組合が合併した面積が広い商店街です。その中で花屋さんを営んでいた場所です。

この2店舗を、のちにサポーターや店主（なってほしい）となる方々と一緒に、この商店街のこの店舗にどんな機能があるといいのか？どんな人が訪れるのか？参加者と一緒にワークショップで考えていきます。

その間に作業部会も開催し、より深い事業計画を作成していきます。第1回は、楽しくご好評の中、終わりました。



☆実際にオープンする店舗はどんなものになるのか？みなさんとワークショップで考えているだけでも、わくわくしてきます。昨年の商店街オープンからは、次々と新しくオープンするお店が出てきており、すでに好影響が出ています。プレッシャーと期待が高まります。